



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月31日

上場会社名 株式会社KYORITSU 上場取引所 東  
 コード番号 7795 URL https://www.kyoritsu-hd.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 景山 豊  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括 (氏名) 田坂 優英 (TEL) 03-5248-5550  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|               | 売上高    |   | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 親会社株主に帰属する四半期純利益 |   |
|---------------|--------|---|------|---|------|---|------------------|---|
|               | 百万円    | % | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円              | % |
| 2023年3月期第3四半期 | 29,059 | — | 798  | — | 738  | — | 397              | — |
| 2022年3月期第3四半期 | —      | — | —    | — | —    | — | —                | — |

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 636百万円(—%) 2022年3月期第3四半期 一百万円(—%)

|               | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
|               | 円 銭             | 円 銭                        |
| 2023年3月期第3四半期 | 8.98            | 8.93                       |
| 2022年3月期第3四半期 | —               | —                          |

(注) 当社は、2022年10月1日の株式交換により、当第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2022年3月期第3四半期の実績及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

|               | 総資産    | 純資産    | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
|               | 百万円    | 百万円    | %      |
| 2023年3月期第3四半期 | 43,740 | 16,134 | 36.8   |
| 2022年3月期      | —      | —      | —      |

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 16,093百万円 2022年3月期 一百万円

(注) 当社は、2022年10月1日の株式交換により、当第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2022年3月期の実績は記載しておりません。

## 2. 配当の状況

|              | 年間配当金  |        |        |      |      |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末   | 合計   |
|              | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭  | 円 銭  |
| 2022年3月期     | —      | —      | —      | —    | —    |
| 2023年3月期     | —      | —      | —      | —    | —    |
| 2023年3月期(予想) | —      | —      | —      | 2.50 | 2.50 |

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2023年3月期第2四半期末までの配当金については、子会社である共立印刷株式会社が2022年3月期第2四半期末及び2022年3月期末に2円、2023年3月期第2四半期末に普通配当2円50銭、持株会社化記念配当1円の合計3円50銭の配当を実施しております。

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高    |   | 営業利益  |   | 経常利益  |   | 親会社株主に帰属する当期純利益 |   | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|--------|---|-------|---|-------|---|-----------------|---|----------------|
|    | 百万円    | % | 百万円   | % | 百万円   | % | 百万円             | % | 円 銭            |
| 通期 | 38,500 | — | 1,700 | — | 1,550 | — | 1,000           | — | 21.96          |

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2 当社は、2022年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 2社 (社名) 共立印刷株式会社、株式会  
社インターメディア・コミ 除外 1社 (社名)  
ュニケーションズ

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

|                      |            |             |            |    |
|----------------------|------------|-------------|------------|----|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2023年3月期3Q | 49,020,000株 | 2022年3月期   | 1株 |
| ② 期末自己株式数            | 2023年3月期3Q | 5,481,550株  | 2022年3月期   | 1株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計)    | 2023年3月期3Q | 44,296,540株 | 2022年3月期3Q | 1株 |

(注)1 当第3四半期連結累計期間における普通株式の期中平均株式数は、2022年4月1日から2022年9月30日までの期間については、共立印刷株式会社の期中平均株式数を用いて算出し、2022年10月1日から2022年12月31日までの期間については、当社の期中平均株式数を用いて算出しております。

2 当社は、2022年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2022年3月期末の期末発行済株式数、2022年3月期末の期末自己株式数及び2022年3月期第3四半期の期中平均株式数については記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

|                              |      |
|------------------------------|------|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報           | P. 2 |
| (1) 経営成績に関する説明               | P. 2 |
| (2) 財政状態に関する説明               | P. 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明    | P. 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記           | P. 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表               | P. 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | P. 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項        | P. 8 |
| (継続企業の前提に関する注記)              | P. 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)     | P. 8 |
| (当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)    | P. 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)    | P. 8 |
| (追加情報)                       | P. 8 |
| (収益認識関係)                     | P. 8 |
| (企業結合等関係)                    | P. 9 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は2022年10月1日付で当社を株式交換完全親会社、共立印刷株式会社（以下、「共立印刷」という。）を株式交換完全子会社とする株式交換（以下、「本株式交換」という。）を実施いたしました。本株式交換は、企業結合に関する会計基準の逆取得に該当し、共立印刷が取得企業、当社が被取得企業となるため、四半期連結財務諸表については、当社の株式交換直前の財務諸表上の資産・負債を時価評価した上で、識別可能な資産・負債を共立印刷の連結財務諸表に引き継いでおります。

これにより、当第3四半期連結累計期間（2022年4月1日から2022年12月31日まで）の連結業績は、共立印刷の第2四半期累計期間（2022年4月1日から2022年9月30日まで）6か月分の業績に、株式交換後の当社の当第3四半期連結会計期間（2022年10月1日から2022年12月31日まで）3か月分の連結業績を合算した金額となっております。

また、当社は本株式交換により新たに子会社が連結対象になったことに伴い、初めて連結財務諸表を作成しております。このため、2022年3月期第3四半期連結財務諸表及び2022年3月期連結財務諸表を作成していないことから、「(1) 経営成績に関する説明」においては対前年同四半期との比較に代わり、参考情報として共立印刷の前年同四半期連結業績との比較を記載しております。

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、不安定な為替相場やロシアによるウクライナ侵攻に端を発したエネルギー価格の高騰などにより、燃料費の高騰や諸資材の値上げ基調が続き、厳しい経営環境が続いております。

こうした情勢のなか当社グループを取り巻く環境は、電気やガスといったエネルギー費の高騰や材料費の値上げ基調により、変動費が増加する事で収益を圧迫する状況にあります。

このような状況下にあつて、当社グループの事業別の内容としましては、印刷事業が製造コストの大幅な増加により減益傾向にあるなか、個人情報関連媒体のBPO事業ではDXを駆使した取り扱い領域の拡大に務めるとともに、デジタルコミック制作などのデジタル事業においても積極的な人員増強により事業の拡大を図っております。また環境事業におきましては、M&Aによる事業領域拡充を計画しております。

これらの施策により、収益率の改善や主力の印刷事業への依存度を下げる事で、企業価値向上に努めております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が前年同四半期と比べ16億6千4百万円（6.1%）増収の290億5千9百万円、営業利益は3億4千7百万円（30.3%）減益の7億9千8百万円、経常利益は3億4百万円（29.2%）減益の7億3千8百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億8千6百万円（41.9%）減益の3億9千7百万円になりました。

#### (売上高)

売上高は前年同四半期と比べ16億6千4百万円（6.1%）増収の290億5千9百万円になりました。

印刷事業につきましては、折込チラシや製品カタログなどの受注が緩やかに増加したことなどにより、前年同四半期と比べ6億2百万円（2.6%）増収の235億6千8百万円になりました。

BPO事業につきましては、購買履歴を活用したダイレクトメールやPOP類の一括受注が堅調に推移したことなどにより、前年同四半期と比べ5億3千万円（19.0%）増収の33億1千6百万円になりました。

デジタル事業、環境事業につきましては、デジタル制作の受注量増加に加え、電子コミック関連や生分解性プラスチック製造の受注量が堅調であったことなどにより、前年同四半期と比べ5億3千万円（32.3%）増収の21億7千4百万円になりました。

#### (営業利益)

営業利益は3億4千7百万円（30.3%）減益の7億9千8百万円になりました。これは、前期の新型コロナウイルス感染による売上高減少から緩やかな回復基調による売上高増加はありましたものの、電力燃料費や原材料費の高騰による製造コストの上昇が大きく影響したことなどによりです。

#### (経常利益)

経常利益は3億4百万円（29.2%）減益の7億3千8百万円になりました。これは、営業利益が減少したことなどによりです。

(親会社株主に帰属する四半期純利益)

親会社株主に帰属する四半期純利益は2億8千6百万円(41.9%)減益の3億9千7百万円になりました。これは、経常利益が減少したことなどによります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.4%増加し、239億2千5百万円となりました。これは、棚卸資産が増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.9%増加し、198億1千5百万円となりました。これは、リース資産やのれんが償却により減少したものの投資その他の資産が増加したことなどによります。

これらの結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.7%増加し、437億4千万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.2%増加し、160億4千1百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が減少したものの電子記録債務や1年内返済予定の長期借入金が増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2.7%増加し、115億6千4百万円となりました。これは、リース債務が減少したものの長期借入金が増加したことなどによります。

これらの結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて2.4%増加し、276億6百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて0.6%増加し、161億3千4百万円となりました。これは、利益剰余金が増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、印刷事業において電力燃料費や原材料高の高騰による製造コストの増加基調が続くものの、BPO事業やデジタル事業、環境事業などエネルギー費の影響が少ない事業で収益性を高め、主力の印刷事業への依存度を低減し、事業領域の拡大に努めることで企業価値向上を目指します。

2023年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高385億円、営業利益17億円、経常利益15億5千万円、親会社株主に帰属する当期純利益10億円を見込んでおります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

|             |  | 当第3四半期連結会計期間<br>(2022年12月31日) |
|-------------|--|-------------------------------|
| <b>資産の部</b> |  |                               |
| 流動資産        |  |                               |
| 現金及び預金      |  | 12,936,201                    |
| 受取手形        |  | 1,219,112                     |
| 売掛金         |  | 5,883,580                     |
| 電子記録債権      |  | 1,348,910                     |
| 棚卸資産        |  | 1,681,309                     |
| その他         |  | 874,024                       |
| 貸倒引当金       |  | △17,661                       |
| 流動資産合計      |  | 23,925,475                    |
| 固定資産        |  |                               |
| 有形固定資産      |  |                               |
| 建物及び構築物（純額） |  | 5,580,652                     |
| 土地          |  | 7,371,411                     |
| リース資産（純額）   |  | 2,242,142                     |
| その他（純額）     |  | 1,590,701                     |
| 有形固定資産合計    |  | 16,784,909                    |
| 無形固定資産      |  |                               |
| のれん         |  | 438,963                       |
| その他         |  | 284,856                       |
| 無形固定資産合計    |  | 723,820                       |
| 投資その他の資産    |  |                               |
| 退職給付に係る資産   |  | 19,296                        |
| その他         |  | 2,307,603                     |
| 貸倒引当金       |  | △20,416                       |
| 投資その他の資産合計  |  | 2,306,483                     |
| 固定資産合計      |  | 19,815,213                    |
| 繰延資産        |  | 250                           |
| 資産合計        |  | 43,740,939                    |

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間  
(2022年12月31日)

|               |            |
|---------------|------------|
| 負債の部          |            |
| 流動負債          |            |
| 支払手形及び買掛金     | 4,190,422  |
| 電子記録債務        | 4,654,200  |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 4,851,958  |
| リース債務         | 750,361    |
| 未払法人税等        | 68,204     |
| 賞与引当金         | 101,135    |
| その他           | 1,424,998  |
| 流動負債合計        | 16,041,280 |
| 固定負債          |            |
| 長期借入金         | 8,730,348  |
| リース債務         | 1,897,186  |
| 退職給付に係る負債     | 880,573    |
| 資産除去債務        | 35,684     |
| その他           | 21,184     |
| 固定負債合計        | 11,564,976 |
| 負債合計          | 27,606,257 |
| 純資産の部         |            |
| 株主資本          |            |
| 資本金           | 3,374,740  |
| 資本剰余金         | 3,368,870  |
| 利益剰余金         | 9,482,145  |
| 自己株式          | △998,230   |
| 株主資本合計        | 15,227,524 |
| その他の包括利益累計額   |            |
| その他有価証券評価差額金  | 838,836    |
| 退職給付に係る調整累計額  | 27,071     |
| その他の包括利益累計額合計 | 865,908    |
| 新株予約権         | 39,130     |
| 非支配株主持分       | 2,118      |
| 純資産合計         | 16,134,681 |
| 負債純資産合計       | 43,740,939 |

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

|                  | 当第3四半期連結累計期間<br>(自2022年4月1日<br>至2022年12月31日) |
|------------------|--|
| 売上高              | 29,059,307                                   |
| 売上原価             | 25,875,952                                   |
| 売上総利益            | 3,183,355                                    |
| 販売費及び一般管理費       | 2,385,140                                    |
| 営業利益             | 798,214                                      |
| 営業外収益            |  |
| 受取配当金            | 51,178                                       |
| 保険解約返戻金          | 8,000  |
| 産業立地交付金          | 9,377  |
| その他              | 8,027  |
| 営業外収益合計          | 76,583                                       |
| 営業外費用            |  |
| 支払利息             | 131,078                                      |
| その他              | 5,560  |
| 営業外費用合計          | 136,639                                      |
| 経常利益             | 738,159                                      |
| 特別利益             |  |
| 固定資産売却益          | 1,970  |
| 新株予約権戻入益         | 1,881  |
| 特別利益合計           | 3,851  |
| 特別損失             |  |
| 固定資産売却損          | 1,417  |
| 固定資産除却損          | 12,384                                       |
| 投資有価証券評価損        | 8,083  |
| その他              | 63   |
| 特別損失合計           | 21,948                                       |
| 税金等調整前四半期純利益     | 720,063                                      |
| 法人税等             | 321,826                                      |
| 四半期純利益           | 398,237                                      |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 585  |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 397,651                                      |



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

|                 | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年12月31日) |
|-----------------|--|
| 四半期純利益          | 398,237  |
| その他の包括利益        |  |
| その他有価証券評価差額金    | 234,488  |
| 退職給付に係る調整額      | 3,488  |
| その他の包括利益合計      | 237,976  |
| 四半期包括利益         | 636,214  |
| (内訳)            |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 635,628  |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 585  |

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

2022年10月1日に行われた株式交換に伴い、共立印刷、株式会社SIC、株式会社暁印刷、株式会社暁NEXT、株式会社西川印刷、株式会社今野、株式会社インターメディア・コミュニケーションズ、その他1社を当第3四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。なお、共立印刷、株式会社インターメディア・コミュニケーションズは当社の特定子会社に該当しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

## ○税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

2022年6月29日提出の共立印刷の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

|               | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年12月31日) |       |
|---------------|--|-------|
|               | 金額   | 構成比   |
| 売上高           | 千円   | %     |
| 印刷事業          | 23,568,233                                     | 81.1  |
| BPO事業         | 3,316,494                                      | 11.4  |
| デジタル事業・環境事業   | 2,174,579                                      | 7.5   |
| 顧客との契約から生じる収益 | 29,059,307                                     | 100.0 |
| 外部顧客への売上高     | 29,059,307                                     | 100.0 |

※ 2022年10月1日の株式交換による持株会社化に伴い、これまでの単一印刷事業から「印刷事業」「BPO事業」「デジタル事業・環境事業」に区分する予定であるため、第2四半期連結累計期間より新しい区分に基づき作成しております。

## (企業結合等関係)

## (逆取得による企業結合)

## 1. 企業結合の概要

## (1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

|          |  |
|----------|--|
| 被取得企業の名称 | 当社   |
| 事業の内容    | 総合印刷業やBPO事業、デジタル事業、環境事業等を営むグループ会社の<br>経営戦略策定・管理並びにそれらに付帯する業務 |

## (2) 企業結合を行った目的

既存印刷事業の構造改革を進め、コスト削減に努めるとともに環境に特化したM&Aや既存デジタル媒体の強化により事業領域の拡大やESGへの取り組みをグループ全体で明確化させ、長期的な社会貢献と持続可能な強い事業体を構築するべく持株会社体制へ移行するため。

## (3) 企業結合日

2022年10月1日

## (4) 企業結合の法的形式

当社を株式交換完全親会社、共立印刷を株式交換完全子会社とする株式交換

## (5) 結合後企業の名称

結合後企業の名称に変更はありません。

## (6) 取得した議決権比率

|                    |         |
|--------------------|---------|
| 株式交換直前に所有していた議決権比率 | 6.58%   |
| 企業結合日に追加取得した議決権比率  | 93.42%  |
| 取得後の議決権比率          | 100.00% |

## (7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」の取得企業の決定方針の考え方に基づき、相対的な議決権比率割合等を勘案した結果、共立印刷を取得企業、当社を被取得企業と決定しております。

## 2. 四半期連結財務諸表に含まれる被取得企業の業績の期間

2022年10月1日から2022年12月31日まで

## 3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

|                      |           |
|----------------------|-----------|
| 取得の対価                |           |
| 企業結合日に共立印刷が交付したとみなした |           |
| 共立印刷の普通株式の時価         | 398,659千円 |
| 取得原価                 | 398,659千円 |

## 4. 株式の種類別の交換比率及びその算定方法並びに交付した株式数

## (1) 株式の種類別の交換比率

当社の普通株式1株：共立印刷の普通株式1株

## (2) 株式交換比率の算定方式

第三者算定機関に株式交換比率の算定を依頼し、提出された株式交換比率算定書に基づき当事者間で協議の上、算定しております。

## (3) 交付株式数

46,156,400株

## 5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

## (1) 発生した負ののれん

1,404千円

## (2) 発生原因

取得原価が取得した資産及び引き受けた負債の純額を下回ったため、その差額を負ののれんとして計上しております。

## (3) 償却方法及び償却期間

発生時に一括で利益に計上しております。